

秋教組 第75次教育研究集会 第1回学習会

「“学校に行けない”を、どう受けとめますか？」

子どもたちの不登校は年々増え続け、過去最多となっています。
「このままでいいのだろうか」「何を支えにすればいいのか」—子ども本人だけでなく、向き合う教職員や保護者もまた、悩みや疲れを抱えています。
今、学校以外にも多様な学びや居場所が広がる中で、不登校との向き合い方や、子どもたちを支えるあり方も問い直されています。子どもたちの「自己決定」と「安心できる居場所」に目を向けながら、これからの学びと支援のあり方を、一緒に考えてみませんか。

学習会Ⅰ【講演】 10:10～12:00

講師 **兼田 綾子さん** NIJIN アカデミー青森浪岡校 教育長

演題：「不登校が“希望”に変わるとき

— 自己決定から広がる学びの選択肢と新しい教育のかたち —



1987年秋田県大館市生まれ。国立弘前大学教育学部卒。特別支援教諭歴13年。障害のある子どもと保護者、地域の先生の教育相談に携わる。2023年、HSPの啓発活動団体【HSP未来ラボ全国】を仲間と共に設立。「多様性」「自己・他者理解」「心理的安全性」をテーマに、3年間で小中学校・地域子育てコミュニティ等で15回の講演実績がある。2025年6月には、自宅で不登校向けオルタナティブスクール「Nijin アカデミーリアル校（青森浪岡校）」を開校。青森県立高校でスクールカウンセラーとしても活動している。

■ NIJIN アカデミーとは？

NIJIN アカデミーは、不登校の小中学生向けのリアル×メタバース併用型フリースクールで、アバター参加のバーチャル教室と全国のリアル教室を選べる柔軟さが特徴です。学びは対話的授業やプロジェクト型活動が中心で、「居場所を感じられる」「先生がよく見てくれる」と保護者にも好評で、出席扱い認定率も約9割となっています。2023年開校ながら利用者は全国に広がり、安心して学べる環境づくりが支持されています。

学習会Ⅱ【座談会・グループワーク】 13:00～15:00

子どもたちが抱える「生きづらさ」、疲弊した心を支えるために何ができるかを話し合ってみましょう。

講師は引き続き、兼田さんをお願いしております。

◎テーマ

「“困った行動”の見え方が変わる— 敏感な子どもの理解と関わりを体感する対話ワーク —」
「問題行動」の背景理解、子どもの自律神経系の反応から見る“安心・安全”の理解、安心感や活力を引き出す関わり方、ケース検討とグループ対話、ミニロールプレイによる実践体験といった内容を予定しています。

開催日時：2026年6月27日（土）10:00～15:00

場所：秋田テルサ

（住所：〒010-1413 秋田県秋田市御所野地蔵田3丁目1-1）

参加無料 ○一般の方も参加できます！

※対面とweb参加を選ぶことができます

【組合員特典】

☆対面参加者には交通費を、web参加者(zoom使用)には通信費を支給します。

☆1日参加者には昼食を用意します。Webで1日参加の方には昼食代を支給します。

主催 秋田県教職員組合

お申し込み・詳細は裏面へ👉

参加申込について

お申し込みは次のいずれかの方法をお願いします。

- ①左下の QR コードから
- ②FAX 送信 ※この用紙をそのまま送信してください。
- ③TUNAG にて ※「タイムライン」もしくは「制度」から入り、フォームにて申し込んでください。

◆申込メ切 6月12日(金)

申込は
こちらから!



お問い合わせ

秋田県教職員組合 担当 工藤
Tel 018-824-5211
Fax 0800-800-3712
Mail syukyoso0951@akita-enet.or.jp

情報はこちらからも!

 TUNAG
アプリインストールはこちら!



参加申込書

所属(分会名)	参加者名	参加形態 (○で囲んでください)
		対面 ・ Web

URL 送信用アドレス (Web 参加の方のみ)	
-----------------------------	--

参加確認 (いずれかに○を記入してください)		
1日参加	午前のみ	午後のみ

※1日日程での参加をおすすめします!

【参考】

秋教組 第75次教育研究集会について

期日 2026年10月24日(土)

日程 午前 講演会

講師 森 万喜子さん(青森県教育改革有識者会議副議長)

午後 分科会

会場 秋田テルサ(秋田県秋田市御所野地藏田3丁目1-1)

○共同研究者・アドバイザーを置き、継続して学習できる研究体制をつくります。

○分科会毎の学習会や研修会を開催し、研修を深めます。